

活動報告

| | |
|------------|---|
| 団体名 | アップルライン復興プロジェクト |
| 活動名 | 被災農家及び産地のコミュニティが発展するための復興支援プロジェクト |
| 活動期間 | 2019/10/01～2020/09/30 |
| 活動の成果 | 被災によって耕作放棄地となってしまった畑の草刈りをしました。耕作放棄地を草刈りすることで、周りの畑の病虫害を防ぐことができ、更に次の人が畑を借りやすくできるようになるため行いました。発災から2年経ちましたが、いまだ復興のニーズがあり、活動を行っております。2年間ボランティアの方々がこの地域に協力していただいたことによって活動を続けることができました。 |
| 寄付者へのメッセージ | 令和元年東日本台風から2年が経過しました。突如として発生した歴史的豪雨と堤防の決壊、大規模浸水…。目の前に広がった凄惨な状況に愕然としましたが、2年が経過した今、たくさんの方々のご支援を受けて、無事にりんごの最盛期を迎えようとしています。台風の影響は想像を絶するものでしたが、新しい繋がりも運んでくれました。台風によって耕作放棄された土地の活用方法について検討する際に、耕作放棄地の維持管理を通じて住みやすい地域づくりを目指す団体様とのつながりができたこと。台風被害の直後、世界各地のシェフや料理好きの方を中心にSNSを通じた活動で、りんごのレシピ本発刊や、新型コロナウイルスの影響を受けている全国各地の生産者支援に携わることができたこと。上記以外にも数えきれないほどの団体様や個人の方々に支援をいただきました。現在、新型コロナウイルスの感染拡大という、経験したことのない未曾有の事態が続いていますが、台風をきっかけにして生まれた繋がりや、皆様からの多大なご支援をいただき、再びりんごを実らせることができました。たくさんの方に、このりんごを召し上がっていただけると思うと胸がいっぱいです。これからも今の気持ちを忘れずに、感謝を込めて1つ1つ丁寧にお届けしてまいります。改めて、今回ご支援いただきましたすべての皆様、誠にありがとうございました。また、これからのご支援も、合わせてよろしくお願いいたします。 |

(活動のようす)

